11月スタート　簿記論・財務諸表論　月別スケジュール

標準のスケジュールです。予備月はありませんが、無理なく本試験に間に合うペースです。A・Bランクを優先して進めましょう。

月	やること	ペース	達成
11月	学習相談（Googleミート／メール）・電卓講座・ガイダンス・問題集ガイダンス 基礎編 Ch1〜4　（講義＋問題集解説 24本） **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約7本	☐
12月	基礎編 Ch5〜10　（講義＋問題集解説 35本）　雑談1 **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約8本	☐
1月	基礎編 Ch11〜19　（講義＋問題集解説 33本） **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約8本	☐
2月	応用編 Ch1〜7　（講義＋問題集解説 32本）　雑談2 **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約7本	☐
3月	応用編 Ch8〜14　（講義＋問題集解説 27本） **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約6本	☐
4月	応用編 Ch15〜19　（講義＋問題集解説 28本） **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約7本	☐
5月	過去問対策講座（計算編・第3問対策）　簿記論 第74・75回／財表 第73・74回　雑談3 A・Bランクの総復習 **自学自習**　過去問の解き直し。解けなかった論点は教科書と問題集に戻る	—	☐
6月	ラストスパート模試 第1予想　雑談4 ラストスパート模試 第2予想 **自学自習**　模試の復習。間違えた論点を教科書で確認し、A・Bランクの解き直し	—	☐
7月	ラストスパート模試 第3予想 とおる模試（最後の総仕上げ） 総仕上げ（A・Bランクの最終確認） **自学自習**　模試の復習。間違えた論点を教科書で確認し、A・Bランクの解き直し	—	☐
8月	**本試験（例年8月上旬）**		☐

並行して受講：財務諸表論 理論講義（インプット＆アウトプット講義・穂坂先生）

自学自習は毎月ずっと続けます。講義はその時間を短くするためのもの。成績が一番伸びるのは、自分で解いている時間です。

ペースは初学者がすべての講義を見る場合の目安です。日商簿記1級学習経験者は「必須」以外を飛ばせる分、前倒しできます。遅れたときは、学習相談で計画を一緒に立て直しましょう。

12月スタート　簿記論・財務諸表論　月別スケジュール

少しペースを上げるスケジュールです。Cランクは飛ばし、A・Bランクに時間を集中させましょう。

月	やること	ペース	達成
12月	学習相談（Googleミート／メール）・電卓講座・ガイダンス・問題集ガイダンス 基礎編 Ch1〜4　（講義＋問題集解説 24本） **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約7本	☐
1月	基礎編 Ch5〜10　（講義＋問題集解説 35本）　雑談1 **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約8本	☐
2月	基礎編 Ch11〜19　（講義＋問題集解説 33本） **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約8本	☐
3月	応用編 Ch1〜7　（講義＋問題集解説 32本）　雑談2 **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約7本	☐
4月	応用編 Ch8〜15　（講義＋問題集解説 38本） **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約9本	☐
5月	応用編 Ch16〜19　（講義＋問題集解説 17本） 過去問対策講座（計算編・第3問対策）　簿記論 第74・75回／財表 第73・74回　雑談3 **自学自習**　過去問の解き直し。解けなかった論点は教科書と問題集に戻る	週 約5本	☐
6月	ラストスパート模試 第1予想　雑談4 ラストスパート模試 第2予想 **自学自習**　模試の復習。間違えた論点を教科書で確認し、A・Bランクの解き直し	—	☐
7月	ラストスパート模試 第3予想 とおる模試（最後の総仕上げ） 総仕上げ（A・Bランクの最終確認） **自学自習**　模試の復習。間違えた論点を教科書で確認し、A・Bランクの解き直し	—	☐
8月	**本試験（例年8月上旬）**		☐

並行して受講：財務諸表論 理論講義（インプット＆アウトプット講義・穂坂先生）
自学自習は毎月ずっと続けます。講義はその時間を短くするためのもの。成績が一番伸びるのは、自分で解いている時間です。
ペースは初学者がすべての講義を見る場合の目安です。日商簿記1級学習経験者は「必須」以外を飛ばせる分、前倒しできます。遅れたときは、学習相談で計画を一緒に立て直しましょう。

1月スタート　簿記論・財務諸表論　月別スケジュール

かなりタイトなスケジュールです。A・Bランクと「必須」マークを最優先にし、学習相談で進め方を一緒に決めましょう。

月	やること	ペース	達成
1月	学習相談（Googleミート／メール）・電卓講座・ガイダンス・問題集ガイダンス 基礎編 Ch1〜5　（講義＋問題集解説 28本） **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約7本	☐
2月	基礎編 Ch6〜15　（講義＋問題集解説 49本）　雑談1 **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約11本	☐
3月	基礎編 Ch16〜19　（講義＋問題集解説 15本） 応用編 Ch1〜5　（講義＋問題集解説 23本）　雑談2 **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約9本	☐
4月	応用編 Ch6〜14　（講義＋問題集解説 36本） **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約8本	☐
5月	応用編 Ch15〜19　（講義＋問題集解説 28本） 過去問対策講座（計算編・第3問対策）　簿記論 第74・75回／財表 第73・74回　雑談3 **自学自習**　過去問の解き直し。解けなかった論点は教科書と問題集に戻る	週 約8本	☐
6月	ラストスパート模試 第1予想　雑談4 ラストスパート模試 第2予想 **自学自習**　模試の復習。間違えた論点を教科書で確認し、A・Bランクの解き直し	—	☐
7月	ラストスパート模試 第3予想 とおる模試（最後の総仕上げ） 総仕上げ（A・Bランクの最終確認） **自学自習**　模試の復習。間違えた論点を教科書で確認し、A・Bランクの解き直し	—	☐
8月	**本試験（例年8月上旬）**		☐

並行して受講：財務諸表論 理論講義（インプット＆アウトプット講義・穂坂先生）
自学自習は毎月ずっと続けます。講義はその時間を短くするためのもの。成績が一番伸びるのは、自分で解いている時間です。
ペースは初学者がすべての講義を見る場合の目安です。日商簿記1級学習経験者は「必須」以外を飛ばせる分、前倒しできます。遅れたときは、学習相談で計画を一緒に立て直しましょう。

2月スタート　簿記論・財務諸表論　月別スケジュール

日商簿記1級学習経験者や再受験生向けのスケジュールです。初学者の方は、学習相談で無理のない計画を一緒に考えましょう。

月	やること	ペース	達成
2月	学習相談（Googleミート／メール）・電卓講座・ガイダンス・問題集ガイダンス 基礎編 Ch1〜7　（講義＋問題集解説 41本） **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約10本	☐
3月	基礎編 Ch8〜19　（講義＋問題集解説 51本）　雑談1 **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約12本	☐
4月	応用編 Ch1〜10　（講義＋問題集解説 44本）　雑談2 **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約10本	☐
5月	応用編 Ch11〜19　（講義＋問題集解説 43本） **自学自習**　教科書で復習 → 問題集の演習（A・Bランク）。間違えた問題は教科書で根拠を確認	週 約10本	☐
6月	過去問対策講座（計算編・第3問対策）　簿記論 第74・75回／財表 第73・74回　雑談3 ラストスパート模試 第1予想　雑談4 **自学自習**　模試の復習。間違えた論点を教科書で確認し、A・Bランクの解き直し	—	☐
7月	ラストスパート模試 第2予想 ラストスパート模試 第3予想 とおる模試（最後の総仕上げ） 総仕上げ **自学自習**　模試の復習。間違えた論点を教科書で確認し、A・Bランクの解き直し	—	☐
8月	**本試験（例年8月上旬）**		☐

並行して受講：財務諸表論 理論講義（インプット＆アウトプット講義・穂坂先生）
自学自習は毎月ずっと続けます。講義はその時間を短くするためのもの。成績が一番伸びるのは、自分で解いている時間です。
ペースは初学者がすべての講義を見る場合の目安です。日商簿記1級学習経験者は「必須」以外を飛ばせる分、前倒しできます。遅れたときは、学習相談で計画を一緒に立て直しましょう。